

第57期

株主通信

2021年12月期

(2021年1月1日～2021年12月31日)



PRODUCT MOTHER



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2021年12月期の株主通信をお届けいたします。

社訓(私たちの価値観)

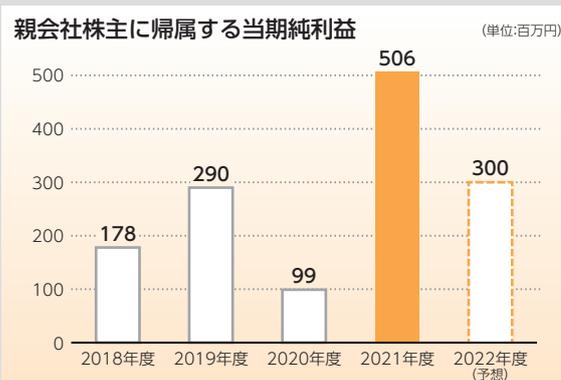
「技術は命」「良品は力」「誠意は道」

 不二精機株式会社



証券コード: 6400

連結財務ハイライト



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

概況

2021年度の売上高は、前年度の新型コロナウイルスの影響による大幅な減収から急回復し、精密金型事業では医療用関連分野を中心に前年度分の検収手続きの遅れが解消したことから、前期比5億12百万円増(22.0%増)の28億38百万円となりました。精密成形品事業では主力の自動車部品で前年度に顧客の稼働が停止した時期分の追加の増産があり、前期比10億43百万円増(29.1%増)の46億30百万円となりました。売上高合計としては、前期比15億55百万円増(26.3%増)の74億68百万円となりました。

営業利益は、精密金型事業で利益率の高い製品の検収が集中したこと、および精密成形品事業の稼働率の向上などにより、前期比3億22百万円増(113.9%増)の6億6百万円となりました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、インドネシア子会社での

当社からの円建て借入金の評価替えなどによる為替差益61百万円の発生があり、前期比4億73百万円増(333.1%増)の6億16百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が増加したことに加え、中国での土地売却益80百万円などがあり前期比4億6百万円増(409.6%増)の5億6百万円となりました。

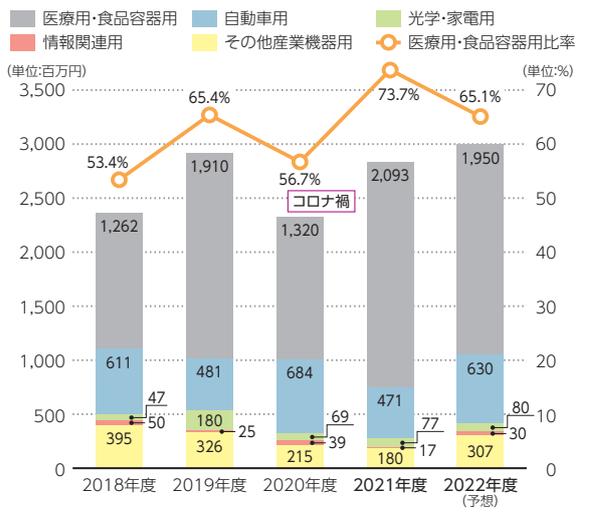
2022年度は、中期的な精密成形品事業の自動車部品の受注拡大を目指し、次世代のEV関連部品などの新製品への研究開発投資・設備投資を、今年開設する鈴鹿工場を拠点とし重点的に実施いたします。

上記の将来に向けた先行投資により、2022年度は減益を予想しますが、中期的に確実な成長を目指して参ります。

事業セグメント別売上高推移



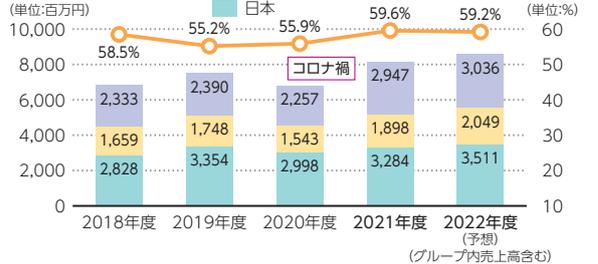
精密金型事業分野別売上高推移



精密成形品事業分野別売上高推移



地域別売上高推移



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

事業セグメント別

当社の事業セグメントは、祖業であり競争力の源泉であります精密金型事業と2001年の上場を機に参入した精密成形品事業で構成されております。(右ページの「事業構造の変遷」をご参照ください)

精密金型技術を活用した精密成形品事業の売上高比率は、2014年度以降、売上全体の約60%程度で推移しております。

中期的な方針として売上規模の拡大は、自動車用分野を中心とした精密成形品事業(下記精密成形品事業《分野別》資料をご参照ください)で計画しております。

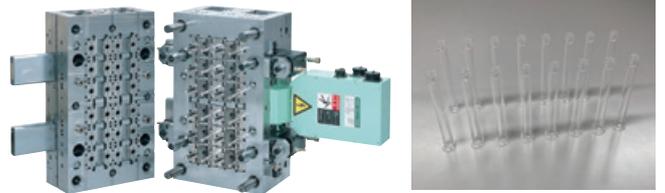
2022年度につきましては、精密金型事業での安定的な受注の継続および精密成形品の増産による売上高の増加を目指しております。

精密金型事業《分野別》

精密金型事業は、価格競争に陥る分野とは一線を画し、売上規模の拡大ではなく、より付加価値の高い製品への集中を進めております。

医療用関連分野・食品容器関連分野への受注活動に注力し、併せて研究開発活動による製品の他社との差異化およびDXを活用したコスト構造の改革による利益率の向上を目指しております。

【注射器用金型】



精密成形品事業《分野別》

精密成形品事業は、長期安定生産につながる自動車部品(2輪・4輪)分野の拡大を計画的に進めております。

品質保証体制のレベルアップを着実に実施し、今後増加する受注への対応のための増産体制の整備を順次実行しております。

拡大が予想されるEV(電気自動車)向けなどの次世代の新製品開発を、今年開設する鈴鹿工場を拠点に重点的に進めて参ります。

【4輪車関連の受注部品例】



地域別

タイ・インドネシア市場では自動車部品の受注拡大に対応し、成形設備の増強と品質保証体制の整備を進め、売上規模のさらなる拡大を目指しております。

中国市場では米中貿易摩擦や中国当局による各種の規制強化などを勘案し、中国国内市場の新規開拓および生産性の向上、固定費の圧縮などにより一定の利益の確保を目指しております。

会社概要 (2021年12月31日現在)

| | |
|--------|----------------------------------------------------------|
| 商号 | 不二精機株式会社 FUJI SEIKI CO., LTD. |
| 設立 | 1965年7月1日 |
| 資本金 | 5億円 |
| 従業員数 | 112名 |
| 事業所 | 本社・松山工場・関東営業所 |
| 主な事業内容 | プラスチックを加工するための射出成形用精密金型および成形システムの製造・販売 精密成形品その他の製造・販売 |

ネットワーク (2021年12月31日現在)



株主メモ

| | |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度 | 毎年1月1日から12月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年3月下旬 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 実施する場合は6月30日 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 |
| 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777 (通話料無料) |
| 公告方法 | 電子公告 電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL https://www.fujiseiki.com/ir/public/ |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

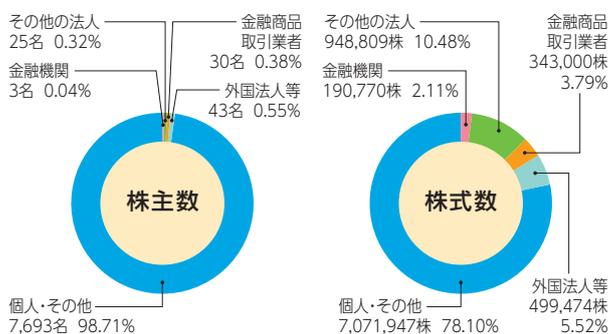
役員 (2022年3月30日現在)

| | |
|---------|------|
| 代表取締役社長 | 伊井剛 |
| 常務取締役 | 藤本由数 |
| 取締役 | 塩井寿史 |
| 取締役(新任) | 北林勝博 |
| 取締役(社外) | 高橋秀昭 |
| 常勤監査役 | 菅一明 |
| 監査役(社外) | 梅田浩章 |
| 監査役(社外) | 橋本豊嗣 |

株式の状況 (2021年12月31日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 23,720,000株 |
| 発行済株式の総数 | 9,054,000株 |
| 株主数 | 7,794名 |

株式所有者別状況 (2021年12月31日現在)



ホームページのご案内

ホームページでも、当社の会社情報や最新のIR情報などをご覧いただけます。

<https://www.fujiseiki.com>

